

入院時に持参してください。

説明日(/) 説明者氏名()

STA6200021

月日(日時)	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ /
経過(病日等)	入院日(手術前日)	手術当日朝	手術直後~集中治療室(SICU)	手術後3~4日目	手術後5~7日目	術後8~10日目
達成目標	◇手術について理解できる ◇手術前の検査、処置の必要性が理解できる ◇精神的・身体的に手術に挑む準備ができる		◇血圧・脈拍が安定している ◇呼吸が安定している ◇痛みがコントロールできる(10点中3点以下) ◇術後合併症がおこらない(出血・創感染・ドレーンの性状) ◇深部静脈血栓症の症状を認めない	◇ドレーンの性状に異常がない ◇栄養管理(分割食の必要性)を理解できる		【手術後13日目ごろ退院・転院です】 ◇退院について不安がない ◇食事療法について理解し実践できる ◇日常生活の注意点について理解できる
治療・薬剤(点滴・内服)	手術する部位の毛を剃ります おへそをきれいにお掃除 点滴を24時間行います	鼻から胃に管を入れます	抜きます		昼間だけ点滴します	
処置	21時に下剤を飲みます 内服がある方は薬をお預かりします	麻酔科医の指示で起床時に薬を内服する場合があります 6時に浣腸します 弾カストッキングをはきます	手術前から内服している薬がある方は医師の指示で薬を再開します 創部の消毒とガーゼ交換をします 酸素マスクをしています → 除去します 背中に痛みどめの管が入っています → 腹部にチューブが挿入してあります →	手術後7日目に抜糸します	手術後7日目に抜糸します	お腹のチューブを抜きます
検査	体組成測定があります		胸のレントゲン・血液検査・ドレーンの検査があります	術後3日目に胃の透視検査があります	体組成測定があります	定期的に腹部のレントゲン血液検査があります
活動・安静度	病院内自由です		ベッド上で安静です 寝返りは出来ます 翌日から看護師と一緒に立つ練習をします	病棟内や渡り廊下などを歩行しましょう		
安全	ナースコール・ベッド柵を設置します 運動靴の使用をお願いします			歩き始めはふらつきます。注意してください 安静の制限はありません		
食事	夕食まで食べられます (夕食は重湯です 21時以降は絶飲食です)	水分も食事もとることができません	医師の許可後に水分を取ることが出来ます	流動食から開始し、徐々に形態を上げていきます (1日6回食事が出来ます)		
清潔	体を清潔にし髪を洗って下さい 爪切りをしてください	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りもして下さい	体拭きをします			状況に応じてシャワーに入れます
排泄			尿管が入ってきます → 尿管を抜きます			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 手術までの流れについてわからないことは説明します 呼吸訓練を続けて行います ★腹式呼吸・口すぼめ呼吸★咳・痰出しの練習 禁煙はできていますか? 医師から手術についての説明があります 麻酔科医の診察があります (月曜日手術の方は金曜日か土曜日に診察があります) 手術室看護師の訪問があります 薬剤師による薬の確認があります(薬を持参して下さい) 【SICU入室期間の荷物について】 入院時に持ってこられた荷物は全て、一旦持ち帰るか4階家族控え室のロッカー(有料)を使用してください 手術に必要な物品がそろっているか確認をしますので、1つの袋にまとめてください(看護師が預かります)また全ての物にフルネームで名前を記入して下さい。 担当の医療ソーシャルワーカー(MSW)がお話を伺いながら転院・退院までの支援を行います	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなど手術室に行く前に必ずはずして下さい 貴重品は必ずご家族に預けてください 手術中、家族の方は4階の家族控え室で待機して下さい 離れる際は必ず病棟まで連絡をお願いします	手術が終わったら、7階のSICU(集中治療室)へ移動します 痛みがある時は痛み止めを使います。 主治医からの説明があります	1日目に病棟へ戻ります(術後の状況で変更があります) 合併症予防のため痛み止めを使用しながら散歩の時間を増やしていきましょう 退院前までに栄養士からの栄養指導を受けます(家族の人と一緒に参加してください) 深部静脈血栓症予防のため、足の運動を行いましょ	看護師から退院後の生活について説明があります 薬剤師より退院処方の説明があります 転院または退院です	

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。